

アジアにおける油流出対応能力— 船主と用船主が抱える現在のリスクおよび将来の課題

デイブ・ラウズ(DAVE ROUSE)

オイル・スピル・レスポンス社 (Oil Spill Response Limited)

海運業界による油流出への対応サービスの提供を目的に石油業界が設立



エクソン・バルデイス (Exxon Valdez) 号—アラスカ(1989年)



エボイコス (Evoikos) 号—シンガポール(1997年)

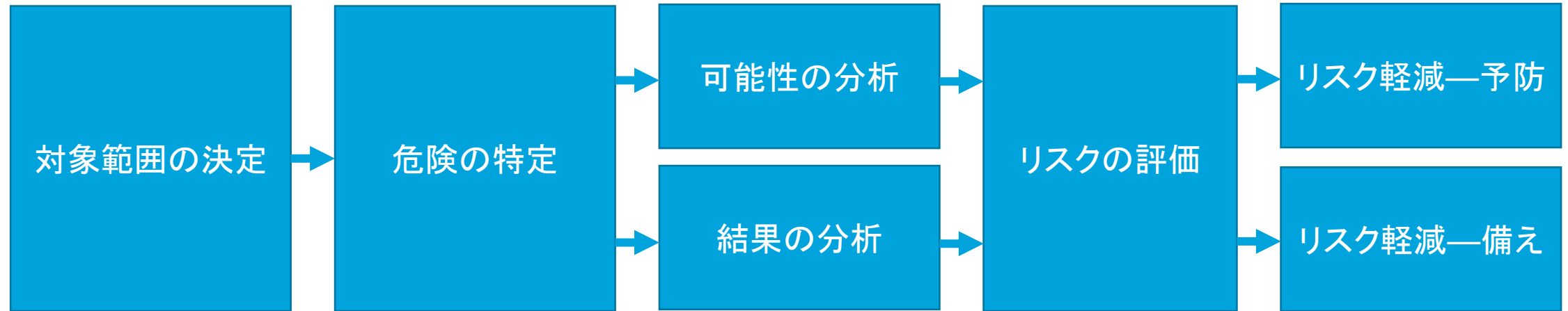
オイル・スピル・レスポンス社 (Oil Spill Response Limited)

広範にわたる会員。現在、会員企業が生産する石油は、世界の生産量の2/3以上を占める。

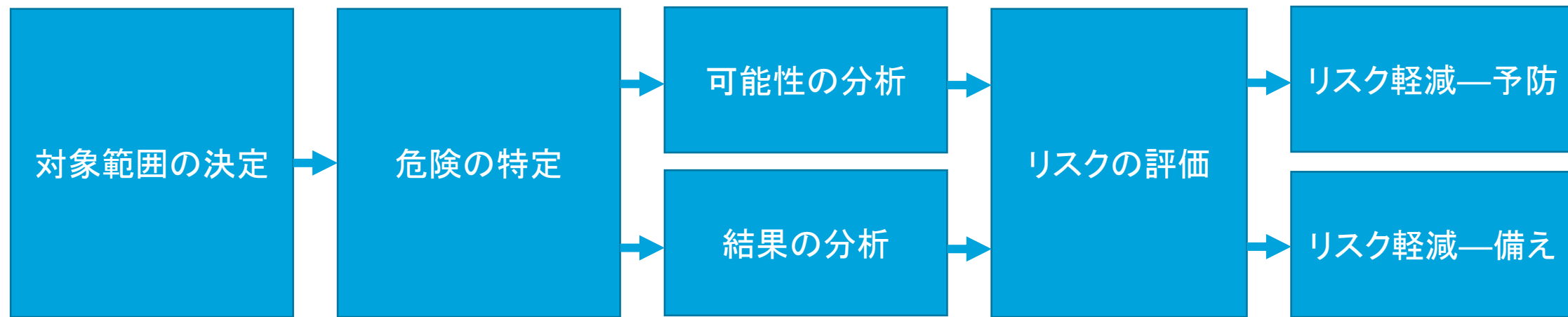


上記以外に、100社以上の準会員

リスク

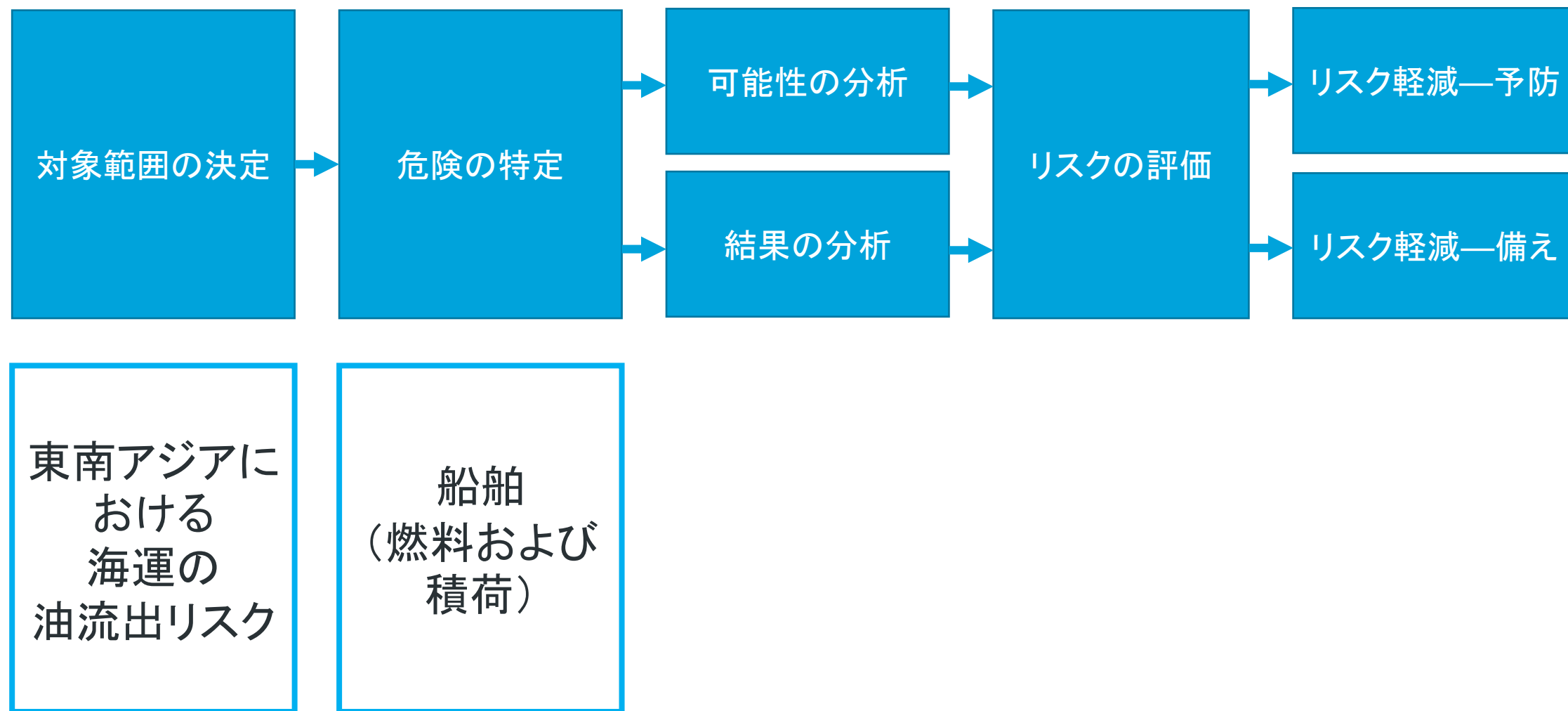


リスク



東南アジアに
おける
海運の
油流出リスク

リスク





日本海溝

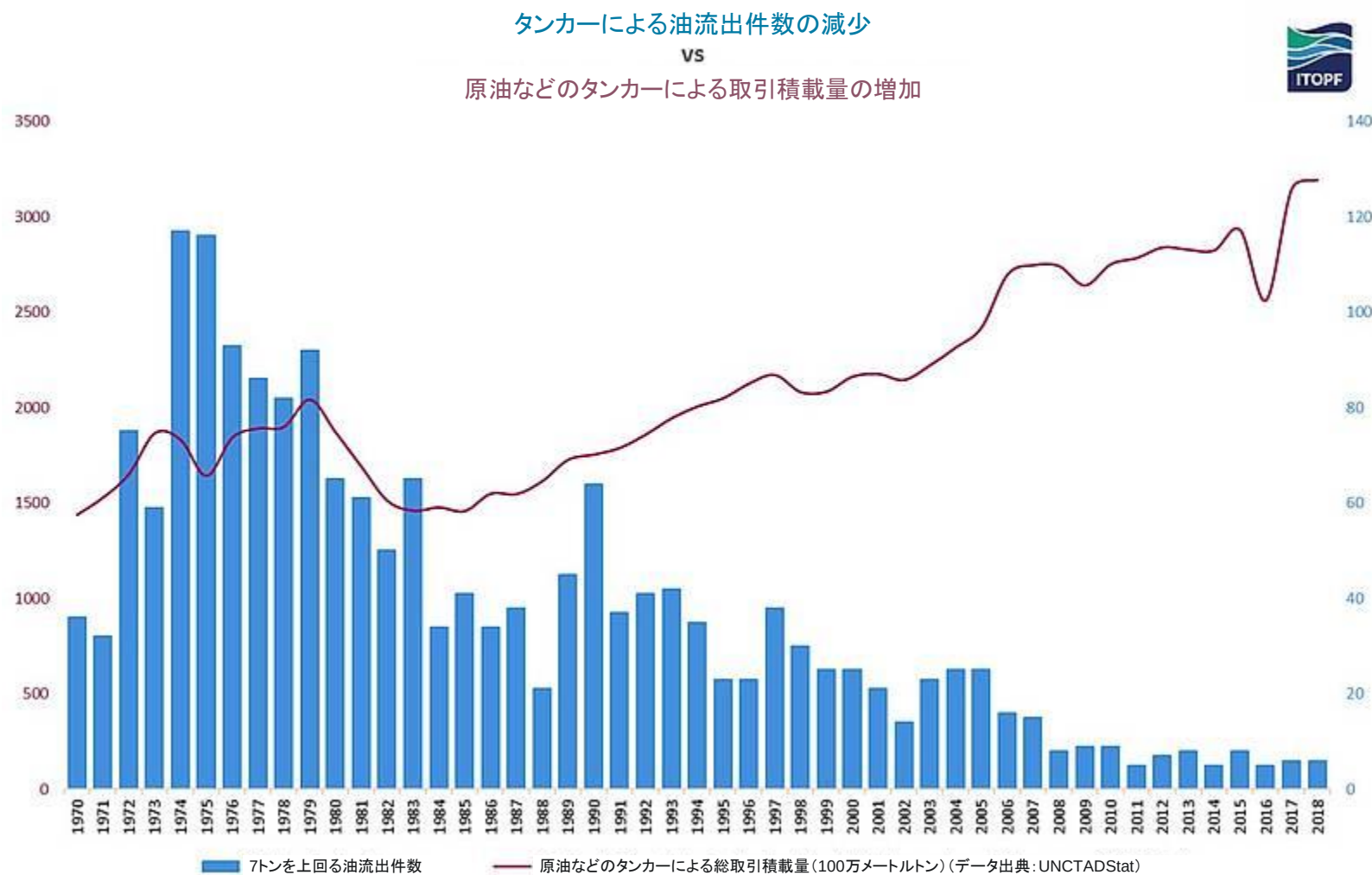
熱帯強風帯

フィリピン海溝

スンダ海溝

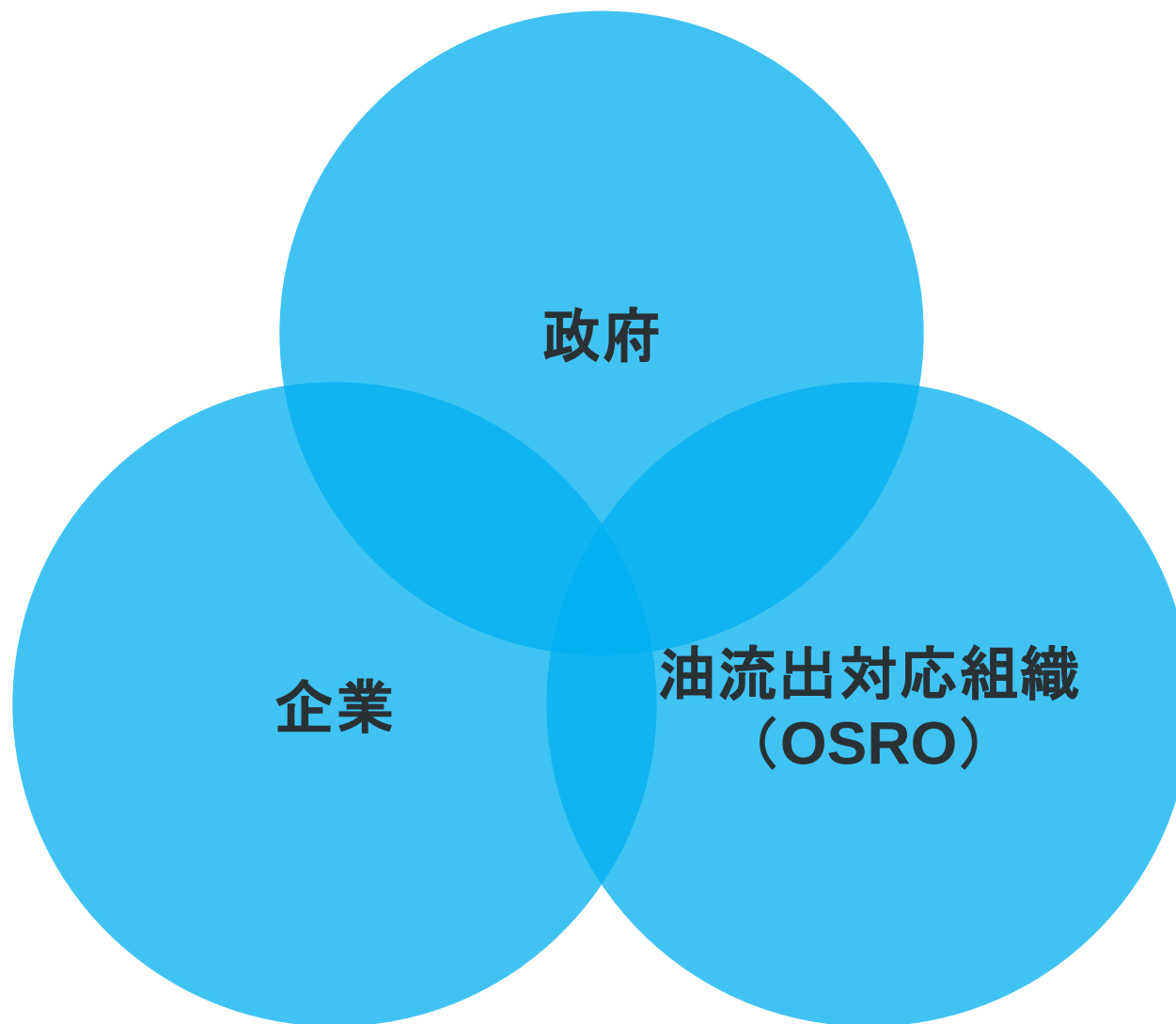
リスク軽減—予防

タンカーによる油流出(注目)



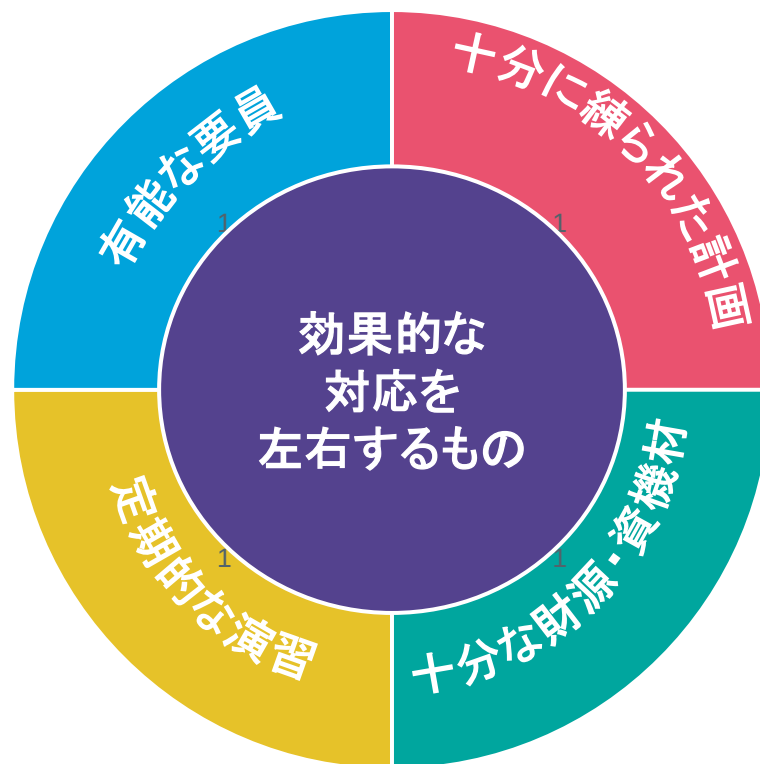
リスク軽減—油流出への備え

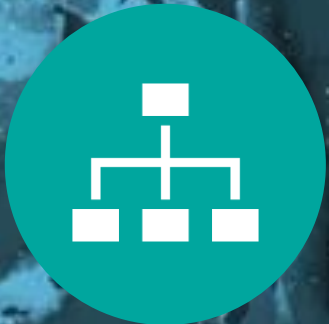
3つの立場ズを通して



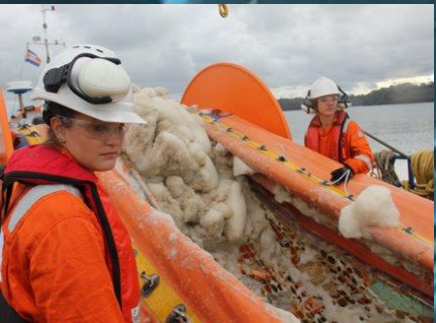
リスク軽減—油流出への備え

企業





支援協定



人材—スキルを備え、
訓練を積んでいる



資機材—専用で、
きちんと整備されている

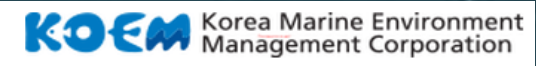
アジアのその他の油流出対応組織(OSRO):



日本



中国



韓国

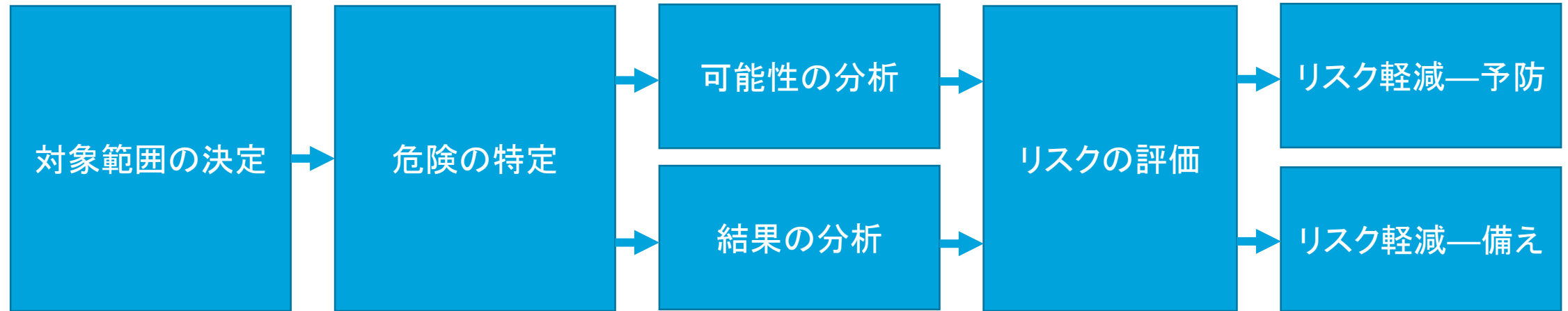


ASEANにおける油流出の備えおよび対応に関する地域協力の在りかた

出典：東南アジア・グローバル・イニシアティブ (GISEA) — <http://www.gisea.org/#regional-information>

出典（図）：<https://www.kiln.digital/>

リスク





ベトナム社会主義共和国政府および
フィリピン共和国政府との間の
油流出の備えおよび対応における
OPRC(1990年)協力に関する覚書



OPRC(1990年)タイ王国および
油流出対応に
関する
共同声明



OPRC(1990年)
フィリピン共和国および
タイ王国との間の油流出
共同対応に関する覚書



マラッカ海峡及びシンガ
ポールにおける油流出
共同対応に関する標準
運用手順

OPRC(1990年)



OPRC(1990年)

南シナ海(ブルネイ湾
を含む)における
油流出共同対応に
関する標準運用手順



OPRC(1990年)

スールー・セレベス海
油流出対応ネットワーク



OPRC(1990年)
)

課題.....

.....および、それらの課題が油流出リスクに及ぼす影響

課題.....

.....および、それらの課題が油流出リスクに及ぼす影響

規制

持続可能性

地政学的状況

技術開発

商業活動

終わりに